

会社	会社名	東京海上日動火災保険株式会社		
概要	従業員数	17,148名	業種	保険業

1. ねらい

- ・東京海上日動の女性従業員は、全体の約半数を占めています。「女性の活躍」なくして「会社の成長」は実現できない、といっても過言ではありません。女性がいきいきと活躍し続けることができるために、各種制度の策定や運用面での支援を積極的に行っています。
- ・組織、人材、価値観の多様化を進めていく中で、持続的に成長する会社であるために「人を育て、活かし、活力ある組織を作る」ことを目標に掲げ、取り組んでいます。特に昨年度からは、中期計画の柱として「働き方の変革」を掲げ、「生産性高い働き方の追求」と「多様な働き方を認め合うこと」を目標としており、働き方の変革によって創出された時間をより付加価値のある業務への従事、自己開発への取り組み、ライフの充実等に充てています。

2. 施策内容

(1) ワーク・ライフ・バランスを推進する制度

- ①「育児フルサポート8つのパッケージ」
「休職前・休職中・復職後のすべてにわたり最大限支援すること」を基本理念に掲げ、社員が組織に貢献できる環境を整備し、より一層の活躍を支援する目的で母性保護・育児支援制度を充実させています。
- ・育児休業制度(子が1歳2ヶ月迄を基本とし、特別な事情がある場合は最長2年間取得可能)
 - ・短時間勤務制度(妊娠中から最長小学校3年生の年度末まで取得可能)
 - ・復職支援制度(上司と部下との対話の促進、交流会の実施)等
- ②多様な働き方やワーク・ライフ・バランスを推進するための制度や仕組み
- ・勤務時間自由選択制度(マイセレクト制度)
 - ・企画業務型裁量労働制導入
 - ・自ら手を挙げ、異なる地域への異動に応募することができる「JOB リクエスト制度」(Uターン異動、Iターン異動)
 - ・自らの希望で一定の地域内で転居転勤を伴う異動を可能とし、より幅広い地域での経験、成長の機会を得ることができる「ワイド型制度」

- ・在宅勤務の推進/クラウドシステムおよびモバイルメールの活用

(2) ワーク・ライフ・バランス促進に向けた意識啓発の取り組み

- 長時間労働改善や制度趣旨理解のため、意識啓発を実施しています。
- ・完全定時退社デー、Go Go Challenge Day(週1回 17:30 終業)、Season Challenge(年4回、各1ヶ月の間 20:00 完全消灯・退社)等
 - ・復職前セミナー、短時間勤務制度利用者向けセミナー(配偶者参加可、上司参加可とし、対話の機会提供)
 - ・男性育休(有給休暇)取得推進
 - ・イクボス企業同盟加入
 - ・働き方の変革コンペティション(部・課支社単位で好取組事例を競い合い、好取組を横展開)

(3) 組織活性化に繋げる具体的な取り組み

- 社員一人ひとりが活躍することができる風土を醸成するために、全国で男性・女性、担当者・管理職(リーダークラス)にかかわらず、様々な社員間で意見交換を行う機会を設けています。
- ・各職場で様々な層を対象に「真面目な話を気楽にする会(通称:「マジきら会」)」実施
 - ・「役員とのダイアログ(社員・役員との直接対話と懇親を深める場)」を定期開催しています。参加対象は、管理職(リーダークラス)から担当者までとしており、毎回役員との活発な論議を行っています。

3. 取組実績・効果

- ・平成22年度 厚生労働省「均等・両立支援推進企業表彰」において「東京労働局長優良賞」、NPO法人ひまわりの会「ひまわり褒章2010」において「企業部門賞」、名古屋市「子育て支援企業認定・表彰制度」において「最優秀賞」受賞
- ・平成23年度 名古屋市「子育て支援企業認定・表彰制度」において「優秀賞」受賞
- ・平成25年度 「ダイバーシティ経営企業100選」、東京海上ホールディングスとして「2013年度 なでしこ銘柄」に選定
- ・平成26年度 厚生労働省「均等・両立支援推進企業表彰」ファミリーフレンドリー企業部門において「厚生労働大臣賞」受賞
- ・平成27年度 東京海上ホールディングスとして「2015年度 なでしこ銘柄」に選定